

第 111 回山形泌尿器科研究会

プログラム

日 時:平成 30 年 11 月17 日(土)

場 所:山形国際ホテル

〒990-0039 山形県山形市香澄町 3-4-5TEL 023-633-1313

運営委員会 14:30～ 2 階 「平成西」

本会 15:00～ 2 階 「平成東」

参加費: 1,000 円

* 日本泌尿器科学会(発表者 3 単位・参加者 2 単位)

* 日本医師会生涯教育制度(2 単位)

【カリキュラムコード】

- 1 医師のプロフェッショナリズム
- 15 臨床問題解決のプロセス
- 65 排尿障害
- 66 乏尿・尿閉

共催:山形泌尿器科研究会
アステラス製薬株式会社

【第111回 山形泌尿器科研究会 プログラム】

【情報提供】

『去勢抵抗性前立腺癌治療剤 イクスタンジ錠 について』 アステラス製薬株式会社

【開会挨拶・運営委員会報告】 15:00～15:10

山形大学医学部 腎泌尿器外科学講座 教授 土谷 順彦 先生

【一般演題Ⅰ】 15:10～15:50(発表6分 質疑応答4分)

座長:山形大学医学部 腎泌尿器外科 加藤 智幸 先生

1-1 「当院における術後回復能力強化プログラム(ERAS®)の実践と安全性」

○末永信太、今野将人、勝又有記、諸角謙人、沼畑健司、星宣次
山形県立中央病院 泌尿器科

1-2 「悪性腫瘍陰茎転移の3例」

○黒川真行、伊藤英、高井諭、川村裕子、金子尚嗣、柿崎 弘
日本海総合病院 泌尿器科

1-3 「急速進行する肺転移を来した前立腺肉腫の1例」

○細谷法之 阿部 寛
鶴岡市立荘内病院 泌尿器科

1-4 「Dornier GEMINI 導入初期の治療成績について」

○堀江繁光 成澤貴史 柴崎智宏 鈴木仁
山形市立病院済生館 泌尿器科

【一般演題Ⅱ】

15:50～16:20(発表6分 質疑応答4分)

座長:日本海総合病院 副院長 柿崎 弘 先生

2-1 「当院におけるRa-223の使用経験」

○菊田雅斗 槻木真明 阿部明彦
公立置賜総合病院 泌尿器科

2-2 「当院における転移性尿路上皮癌に対する pembrolizumab の初期使用経験」

○石井達矢¹⁾、和泉卓司¹⁾、加藤智幸²⁾ 土谷順彦²⁾

みやぎ県南中核病院 泌尿器科¹⁾、山形大学医学 腎泌尿器外科²⁾

2-3 「転落外傷を契機に発症したと考えられた乳糜尿の一例」

○藤田英¹⁾、末永信太²⁾、伊藤英³⁾、窪木祐弥¹⁾、高井優季¹⁾、福原宏樹¹⁾

牛島正毅¹⁾、小澤迪喜¹⁾、八木真由¹⁾、黒田悠太¹⁾、山岸敦史¹⁾、菅野秀典¹⁾

櫻井俊彦¹⁾、内藤整¹⁾、西田隼人¹⁾、川添久¹⁾、山辺拓也¹⁾、加藤智幸¹⁾

土谷順彦¹⁾

山形大学医学部 腎泌尿器外科学講座¹⁾、山形県立中央病院 泌尿器科²⁾

日本海総合病院 泌尿器科³⁾

— Coffee Break — 16:20～16:30

【基調講演】 16:30～17:00

座長 米沢市立市民病院 副院長 長岡 明 先生

『ミラベグロンと抗コリン剤の併用療法について』

山形県立河北病院 泌尿器科 科長 一柳 統 先生

【特別講演】 17:00～18:00

座長 山形大学医学部 腎泌尿器外科学講座 教授 土谷 順彦 先生

『泌尿器骨盤外科はおもしろい

：小さな surgeon scientist を目指そう』

宮城県立がんセンター 総長

荒井 陽一 先生

【情報交換会】18:00 ～